

「ベルカント発声法」がストレスを激減させる！？

精神状態判定ソフト「Mental Checker」で驚きの判定結果

2019年10月22日、東京:株式会社翔栄クリエイト(新宿区西新宿1-8-1 代表 宇佐神慎)は、(社)サルバベルカント・アソシエーション・ジャパン(千葉県船橋市西船4-15-26)在籍の「サルバベルカント祝祭合唱団」20名(関西6名、東京14名)を対象に、同社が販売する精神状態判定ソフト「Mental Checker」によるストレスチェックを行ったところ、被験者全体の85%にあたる17名が標準値(過去10万人を対象に判定)を大幅に下回るという判定数値結果を発表した。

「Mental Checker」による10万人の感情分析データから分析された被験者の「ストレス量」は、通常「20~40」までの数値に収まる。ところが、今回の合唱団20名の内、17名(全体の85%)が20以下の数値となった。もっとも数値が低かった被験者で15.60を示した。「Mental Checker」(製造元:ELSYS JAPAN株式会社 東京都品川区平塚2-5-8)とは、10万人の感情分析データから開発された、ストレス量、攻撃性、カリスマ性等、10項目に及ぶ感情分析を、たった1分間の動画撮影で測定、可視化する事を可能にしたソフトウェア。

今回の調査に協力を頂いた(社)サルバベルカント・アソシエーション・ジャパン代表の峯川知子氏は、世界的バリトン歌手アントニオ・サルバドリー直伝の世界唯一のコレペティートル(※)。今月24日から各地で開催される「ステファン・ポップと仲間たち オペラ・ガラコンサート・ジャパン・ツアー2019」主催者。峯川氏は「ベルカント発声法は、あくびをする状態の口の開け方で横隔膜を下げ、腹式呼吸で声を出す。また音階の高い音を表現するには、いかにリラックスできるかも重要。これがストレス軽減の要因なのでは」と語る

脳神経外科専門医で抗加齢医学専門医、日本体育協会スポーツドクターの菅原道仁氏(菅原脳神経外科クリニック 東京都八王子市万町175-1)に今回の調査結果について何うと「今回は合唱団の方が対象という事で、好きなことしている方々の集まりともとれる。基本、好きなことをしている状態ではストレスはかからない。むしろ声楽の経験がない方にも同様の調査をしてみた時に、驚きの数値が出たというのなら、そちらの結果の方が興味深い」とした上で、「呼吸筋をはじめとする体全体で発声(表現)するオペラは、実際に運動するのと同じ位、健康維持に良いと思う」とコメント。

今回の調査結果はあくまで1度且つ少数対象の調査結果であるため課題も見つかったが、今後、被験者年齢や性別等、対象を更に細分化し、「Mental Checker」のデータベース化を推し進めていきたいと考えている。

(※)コレペティートル・・・コレペティートルは、歌劇場などでオペラ歌手やバレエダンサーにピアノを弾きながら音楽稽古をつけるコーチを言う。日本では「コレペティートル」と呼称、表記されることも多い。

<記事関連URL>

株式会社翔栄クリエイト <https://syouei.net/>

一般社団法人サルバベルカント・アソシエーション・ジャパン <https://salvabelcanto.or.jp/>

Mental Checker <https://www.elsysj.net/mental-checker/>

ELSYS JAPAN株式会社 <https://www.elsysj.net/>

ステファン・ポップと仲間たち オペラ・ガラ・コンサート・ジャパン・ツアー2019

<https://salvabelcanto.or.jp/2019/05/13/stefan-pop-friends-opera-gala-concert-japan-tour/>

菅原脳神経外科クリニック <http://sugawaraclinic.jp/>

株式会社翔栄クリエイトのプレスリリース一覧

https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/50205

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社翔栄クリエイト 広報担当：高橋匠

電話 : 03-6894-2211 メールアドレス : takahashi-takumi@syouei.net FAX : 03-6894-2213